名称　千葉港幕張沖第一埋戻し区域D灯浮標
位置
所在地　千葉県千葉港千葉区（千葉灯標の北北西方約八・〇キロメートル）
北緯　三五―三八―〇二
東経　一四〇―〇〇―三六
塗色及び構造　黄色X形頭標一個付　黄色　やぐら形
灯質　単閃黄光　毎四秒に一閃光
光達距離　四・五海里
点灯年月日　平成二十三年七月十四日
記事　東京港埠頭株式会社管理

名称　千葉港幕張沖第一埋戻し区域E灯浮標
位置
所在地　千葉県千葉港千葉区（千葉灯標の北北西方約七・八キロメートル）
北緯　三五―三七―五八
東経　一四〇―〇〇―四一
塗色及び構造　黄色X形頭標一個付　黄色　やぐら形
灯質　単閃黄光　毎四秒に一閃光
光達距離　三・〇海里
点灯年月日　平成二十三年七月十四日
記事　東京港埠頭株式会社管理

名称　千葉港幕張沖第一埋戻し区域F灯浮標
位置
所在地　千葉県千葉港千葉区（千葉灯標の北北西方約七・七キロメートル）
北緯　三五―三七―五四
東経　一四〇―〇〇―四六
塗色及び構造　黄色X形頭標一個付　黄色　やぐら形
灯質　単閃黄光　毎四秒に一閃光
光達距離　三・〇海里
点灯年月日　平成二十三年七月十四日
記事　東京港埠頭株式会社管理

名称　千葉港幕張沖第一埋戻し区域G灯浮標
位置
所在地　千葉県千葉港千葉区（千葉灯標の北北西方約七・五キロメートル）
北緯　三五―三七―五〇
東経　一四〇―〇〇―五一
塗色及び構造　黄色X形頭標一個付　黄色　やぐら形
灯質　単閃黄光　毎四秒に一閃光
光達距離　四・五海里
点灯年月日　平成二十三年七月十四日
記事　東京港埠頭株式会社管理

名称　千葉港幕張沖第一埋戻し区域H灯浮標
位置
所在地　千葉県千葉港千葉区（千葉灯標の北北西方約七・四キロメートル）
北緯　三五―三七―四六
東経　一四〇―〇〇―四六
塗色及び構造　黄色X形頭標一個付　黄色　やぐら形
灯質　単閃黄光　毎四秒に一閃光
光達距離　三・〇海里
点灯年月日　平成二十三年七月十四日
記事　東京港埠頭株式会社管理

名称　千葉港幕張沖第一埋戻し区域I灯浮標
位置
所在地　千葉県千葉港千葉区（千葉灯標の北北西方約七・四キロメートル）
北緯　三五―三七―四二
東経　一四〇―〇〇―四一
塗色及び構造　黄色X形頭標一個付　黄色　やぐら形
灯質　単閃黄光　毎四秒に一閃光
光達距離　三・〇海里
点灯年月日　平成二十三年七月十四日
記事　東京港埠頭株式会社管理

名称　千葉港幕張沖第一埋戻し区域J灯浮標
位置
所在地　千葉県千葉港千葉区（千葉灯標の北北西方約七・三キロメートル）
北緯　三五―三七―三八
東経　一四〇―〇〇―三六
塗色及び構造　黄色X形頭標一個付　黄色　やぐら形
灯質　単閃黄光　毎四秒に一閃光
光達距離　四・五海里
点灯年月日　平成二十三年七月十四日
記事　東京港埠頭株式会社管理

名称　千葉港幕張沖第一埋戻し区域K灯浮標
位置
所在地　千葉県千葉港千葉区（千葉灯標の北北西方約七・五キロメートル）
北緯　三五―三七―四二
東経　一四〇―〇〇―三二
塗色及び構造　黄色X形頭標一個付　黄色　やぐら形
灯質　単閃黄光　毎四秒に一閃光
光達距離　三・〇海里
点灯年月日　平成二十三年七月十四日
記事　東京港埠頭株式会社管理

名称　千葉港幕張沖第一埋戻し区域L灯浮標
位置
所在地　千葉県千葉港千葉区（千葉灯標の北北西方約七・七キロメートル）
北緯　三五―三七―四六
東経　一四〇―〇〇―二六
塗色及び構造　黄色X形頭標一個付　黄色　やぐら形
灯質　単閃黄光　毎四秒に一閃光
光達距離　三・〇海里
点灯年月日　平成二十三年七月十四日
記事　東京港埠頭株式会社管理

名称　横浜廃油処理場灯台
位置
所在地　京浜港横浜区（廃油処理場桟橋先端）
北緯　三五―二八―〇九
東経　一三九―四〇―三三
廃止年月日　平成二十三年七月十四日

○海上保安庁告示第百八十号

航路標識の性質その他の変更について、航路標識法（昭和二十四年法律第九十九号）第六条の規定により、次のように告示する。

平成二十三年八月十日

海上保安庁長官　鈴木　久泰

名称　留棹庵島灯標
位置
所在地　山形県鶴岡市（留棹庵島）
北緯　三八―四一―一六
東経　一三九―三七―〇六
変更した事項
光度　実効光度七八カンデラ
光達距離　五・〇海里
変更年月日　平成二十三年七月十四日

名称　大沢港東防波堤灯台
位置
所在地　岩手県下閉伊郡山田町（大沢港東防波堤外端）
北緯　三九―二八―五〇
東経　一四一―五八―四三
変更した事項
名称　大沢港仮設灯浮標
位置
所在地　岩手県下閉伊郡山田町（山田笠ケ鼻灯台の西方約二・八キロメートル）
北緯　三九―二八―四八
東経　一四一―五八―四三
塗色及び構造　赤色円すい形頭標一個付　赤色　やぐら形
光度　実効光度一三カンデラ
光達距離　二・五海里
明弧　削除
高さ　削除
変更年月日　平成二十三年七月十四日
記事　一時変更